

令和5年度 第3回 恵那市上下水道事業経営審議会 会議録

日時：令和6年3月8日（金） 午後1時30分～

場所：恵那市役所 西庁舎4階 4A会議室

1. 開会

- ・会議の公開について

2. 水道環境部長あいさつ

3. 会長あいさつ

4. 議事

(1) 恵那市水道事業経営戦略の承認について

(2) 恵那市下水道事業経営戦略の答申（案）について

5. その他

答申日 令和6年3月19日（火） 10時から

出席者 会長：前川 登 様、副会長：岡庭 隆 様、事務局

6. 閉会

1. 開会

・会議の公開について

■事務局（進行） 皆様こんにちは。定刻になりましたので、ただいまより令和5年度第3回恵那市上下水道事業経営審議会を開催いたします。私は本日の司会をさせていただき上下水道課長の伊藤です。よろしくお願いいたします。

本日の審議会は公開として、会議録では、発言者は特定しませんが、公開することとされておりますのでご了承下さい。

それでは、次第に沿って会議を進めます。初めに水道環境部長より御挨拶を申し上げます。

2. 水道環境部長あいさつ

■水道環境部長 皆様こんにちは。本日は上下水道事業経営審議会にお忙しい中御出席いただき誠にありがとうございます。今回は3回目の審議会になります。よろしくお願いいたします。

1回、2回の審議会において、経営戦略の策定について御審議いただいておりますが、少ない回数での審議でしたが、経営戦略として本日御承認をいただきたいと思っております。最初、審議会の中で、委員から経営戦略という名称について御意見を頂いております。経営戦略となっておりますが、内容的には経営分析というもので、施設、設備に関する投資やその財源の見通しを試算した計画ですので、今後の経営の健全化に向けて、議会及び市民との議論の契機とするものです。

本日、答申案も議題としておりますので、その中でも料金改定等の内容も記載しております。御確認いただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

この答申は本日市長にお渡ししたかったのですが、日程が合わず、後日、3月19日に、会長・副会長には御足労をいただき、市長に答申させていただきたいと思っております。

簡単ではございますが御挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

■事務局（進行） ありがとうございます。続いて会長より御挨拶をいただきます。

3. 会長あいさつ

■会長 前回第2回は12月に行い、各委員におかれては無事に正月を超して今日ここに元気で来ていただいたことに御礼申し上げます。恵那の中でも、コロナの問題、インフルエンザの問題がそう大きくなったとは聞いておりませんが、1月1日に起こった能登の地

震、それから相変わらずのウクライナの情勢、イスラエルの情勢、さらには、今年の 11 月に一大イベントとなるアメリカ大統領選ということで、日本もいろいろなところで振り回されると思っております。これは我々よそ事と思わずに、心のどこかに、どうなるのだと気にしながら、自分たちはどうしていくということを思いながら、恵那市の水道事業ですが、こういうものにどういう波及効果があるのかなのか、こういうことを懸念していただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

■事務局 今、会長から能登の地震のお話がありましたので、恵那市の応援状況を報告します。恵那市は 3 トンの給水車を持っております。この給水車は、普通はタンクから水を出すだけのものですが、恵那市は送水装置も持っていますので、1 月から七尾市に給水活動に 1 週間ほど、1 月に 1 回、2 月に 1 回行っております。3 月 17 日からまた 1 週間行きます。断水がなかなか終わりませんので、4 月 5 月も続くのではと思っております。

会議の成立について

■事務局（進行） 続きまして、本日の会議の成立について報告します。恵那市上下水道事業経営審議会条例第 6 条第 2 項の規定により、「委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない」となっております。本日、委員 16 名中 14 名に御出席いただいておりますので、会議が成立することを報告します。

4. 議事

(1) 恵那市水道事業経営戦略の承認について

■事務局（進行） それではこれより議事に入ります。進行は会長が務めることとなっておりますので、会長、お願いします。

■議長（会長） 先ほど事務局から話があり、パブリックコメントは 1 件もなかったということです。これから説明頂く経営戦略資料は、前回 12 月のものから内容的には変わっていないことを承知いただきたいと思います。

それでは、(1) 恵那市水道事業経営戦略の承認について、事務局から説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■議長（会長） この前の輪島の地震のときに、水道がなかなか復旧しない、壊れたという中に、県水のルートがうまくいかなかったということがありましたが、恵那市は県水を使っているのですか。

■事務局 審議会でもお話を頂きましたが県水も使っており、大井町、三郷町、武並町、長島町の一部で県水を使っています。県の担当とも、能登の地震では県水が酷かったとい

うお話をさせていただきました。市の県水は東濃用水ですが、管の状況などを見ても、あれほどの被害は出ないという予測をされているみたいで、百パーセント大丈夫ということはないと思いますが、何とか耐えられるという見解を持ってみえます。

■議長（会長） 県水のルートで何か起こったら、修理には県の事業者が来るのですか。恵那市はタッチしないのですか。

■事務局 今回も石川県の能登は日本水道協会が取り仕切っており、給水活動や補修の手配を行っています。地震のときには、全国から専門家が来て直すという体制となっています。

■議長（会長） 今回 10 年の計画を作っていますが、この期間は 3 年に 1 回なのか、どういう管理でやることになっていますか。

■事務局 経営戦略の見直しについては、国から指針が出ており、そこに、「概ね 3 年から 5 年で見直し」となっております。恵那市も 3 年から 5 年、料金改定も今後伴いますので、その時期でまた見直しが必要かと思っています。

■議長（会長） ありがとうございます。往々にして作って終わりにになってしまうことがあるので、ちゃんとフォローしていかないと。

何か御意見、御質問があれば挙手してください。

■委員 上水道以外の水、例えば井戸水、その他の水の料金設定はどうなっていますか。

■事務局 経営戦略の 2 ページに下水道の料金の表があります。例えば井戸水を利用している場合は、表の一番左の区分で一般家庭かそれ以外のものに分かれます。一般家庭の①が水道水だけ使っている家、②が井戸水、山水を使っている家、③が水道水も使うが井戸水も使っている家、となっています。井戸水を使うとなると③が多いと考えます。その場合、井戸水の管の上に量水器が付いている場合と付いていない場合があります。市内の世帯で井戸水を使っている世帯は量水器の設置がされてないところがほとんどです。その場合、料金の計算として、基本料金、定額料金、20 m³分の 3600 円は①②③全部同じです。超過料金が変わってきて、①の超過料金に、世帯に 1 名増すごとに 1600 円を加算した額が水道水との併用で世帯員が 2 人以上という家についてはこの計算を使っています。たとえば、3 人世帯で水道水との併用だと、基本料金 3600 円に 1600 円を足して 5200 円になります。これが 2 カ月当たりの料金なので、半分に割って 2 カ月に分けてお支払いいただく形になります。

■議長（会長） ほかに何か御意見は。

上水道と下水道の両方の説明がございました。この内容で行くということの採決をしたいと思います。承認いただける方は挙手をお願いします。

[全員挙手]

■議長（会長） ありがとうございます。全員の賛成を頂きましたので、経営戦略につい

ては承認されました。

(2) 恵那市下水道事業経営戦略の答申(案)について

■議長(会長) 続きまして、答申書に向けての説明を受けて、検討したいと思います。よろしくをお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■議長(会長) 留意事項が3つ書かれています。この前までに意見を出された方、この内容で良かったかどうか聞きたいと思います。何か御質問、御意見ございますか。

私も最初に申し上げましたが、大体留意事項として書かれているようです。意見もないようですので、皆さんにお諮りします。この文言でいいと承認いただける方は、挙手をお願いします。

[全員挙手]

■議長(会長) それでは、この内容で良いということですので、「(案)」を取った資料を作成していただきたいと思います。

■事務局 御承認いただきましたので、答申日は本日付とします。よろしくをお願いします。

■議長(会長) 各委員におかれましては、3回の審議で貴重な意見を頂きながら慎重審議していただきましたことを、お礼申し上げます。ありがとうございました。

それでは事務局に返します。

5. その他

■事務局(進行) 会長、副会長を初め委員の皆様方には、長きにわたり恵那市上下水道事業経営戦略の審議に御尽力いただき誠にありがとうございました。今後につきましては、3月19日に会長、副会長より市長へ答申を行なっていただき、3月中にホームページにて公表していきたいと思っております。

それでは、副会長に閉会の御挨拶を賜りたいと思っております。よろしくをお願いします。

6. 閉会

■副会長 本日は慎重審議していただき、無事答申に達しました。ありがとうございました。またこういう会議があらうかと思いますが、よろしく願いいたします。本日はどうもありがとうございました。

■事務局(進行) これをもちまして令和5年度上下水道事業経営審議会は終了といたし

ます。本日はありがとうございました。

[閉 会]